

HUG って???

HUG は、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものです。避難者の年齢・性別・国籍等それぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。

プレイヤーは、このゲームを通して災害時要援護者への配慮をしながら部屋割りを考え、また炊き出し場や仮設トイレの配置などの生活空間の確保、視察や取材対応といった出来事に対して、思いのままに意見を出しあったり、話し合ったりしながらゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができます。

HUG は、H (hinanzyo 避難所)、U (unei 運営)、G (game ゲーム) の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。

避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けられています。



四郷地区まちづくり協議会オリジナルのカード作り 進行中!!!

この四郷地区にはそれぞれの地域に小字（万町、小坊山、上松、奈良尾、中島、丸二、石塚、長澤、西山、飛貝、西、江後、月待山、緑丘などなど）があります。でも、あまり知らないかも？ここに紹介するのは、そんな各地の小字名をカードに取り入れた試作品の一部です。

<p>25 世帯番号[7] 楠部町月待山105番地 みどりがおか 緑丘さん [男45歳]半壊 世帯主、妻、長女、次女</p>	<p>23 世帯番号[6] 鹿海町西48番地 えご 江後さん [男75歳]一部損壊 世帯主、妻、父</p>	<p>31 世帯番号[9] 楠部町中島333番地 まるに 丸二さん [男75歳]アパート半壊 世帯主 テントを持参したので、校庭に張りたい。どこに張ればいいですか。</p>	<p>12 世帯番号[4] 朝熊町小坊山20番地 まんじよ 万町さん [男65歳]一部損壊 世帯主、妻、父、母</p>	<p>15 世帯番号[4] 朝熊町小坊山20番地 まんじよ 万町さん [女93歳]一部損壊 世帯主、妻、父、母</p>	<p>11 世帯番号[3] 一字田町上松20番地 ならお 奈良尾さん [女91歳]全壊 父、母、世帯主</p>	<p>19 世帯番号[5] 朝熊町西山35番地 ひげ 飛貝くん [男4歳]全焼 世帯主、妻、長男、次男</p>
---	--	---	--	--	--	--

最新の情報をぜひホームページで。
ホームページのアドレス!!!
<http://sigoumatikyo.sakura.ne.jp/>



編集後記
今年度の後半の取り組みを紹介します。それぞれ順調におこなわれましたが、天候の影響で中止や一部内容を変更したのもありました。皆さんには、ご支援ご協力ありがとうございました。

四郷地区まちづくり協議会の事務局
場所：伊勢市鹿海町994-1 鹿海町公民館内
電話 0596-65-6781
ファックス 0596-65-6781
(メール) sigoumatizukuri@mocha.ocn.ne.jp
(ホームページ) <http://sigoumatikyo.sakura.ne.jp/>
開設日 月・水・金 9:00 ~ 15:00

“多様性に配慮した避難運営を考える” 防災力向上研修会

平成29年2月12日(日)に四郷小学校図書室

『多様性に配慮した避難運営を考える』をテーマとした、四郷地区における避難所運営についての研修会を実施しました。講師は、特定非営利活動法人みえ防災市民会議議長山本康史氏(他2名)です。なお山本氏には、過去 HUG の研修会を2回実施しましたが、その時ご指導をいただきました。

多様性に配慮した避難所運営を考える
特定非営利活動法人みえ防災市民会議 議長 山本康史

多様性とは
ダイバーシティ (Diversity) =多様性
1960年代にアメリカから始まった考え方
人種や考え方や多様な人が居ること
インクルージョン (Inclusion) =含め、多様性の受け入れ
多様な人たちが対等に一体化している状態

四郷地区で災害が起きたとき、避難所の中にも多様な人たちが避難してきます。地域にも、特に要支援の方々が残されています。

班別ワーク1「避難者名簿」
多様性に配慮した避難所運営をするためにはどのような避難者名簿を作成したら良いでしょうか？
一般的に名簿を作るときであっても、避難者支援には不要な項目普通の名簿にはなくても、多様性に配慮した避難所運営には必要と思える項目
具体的に、避難者受付名簿の項目を考えてください
どんな多様性に配慮しましたか？

班別ワーク2「個別課題」
多様性に配慮した避難所運営をするために、以下のテーマについてどのような配慮をすればよいか、各班でテーマを決めて考えてみてください。
テーマ1「物資配布」
テーマ2「炊き出し」
テーマ3「衣服の洗濯」
どのような多様性に配慮してどう対応するかを考えてください。

班で話し合った結果をA3用紙1枚にまとめてください。
班番号 メンバーの名前も記載

今回の研修会には、四郷地区内で、養護施設、グループホーム、支援施設、民生委員、福祉協会、市役所・消防署の方とまち協の代議員が参加し、様々な立場や経験から意見交換をし、幾つかの課題にどう取り組むか研修を進めました。

- 最初のテーマ「避難者名簿」
多様性に配慮した名簿の作成、何を記入するか？
何が必要、必要なし、避難所運営で有効活用できる項目などを書き出し、発表しました。
- 次のテーマ「物資配布」「炊き出し」「衣服の洗濯」を多様性に配慮してどう対応するか？
これらも書き出し発表、女性、高齢者、病弱者などの視点で意見交換しました。

4班 「物資配布」

- ① 性別
- ② 年齢
- ③ 家族
- ④ 障がい
- ⑤ ペット
- ⑥ 職業
- ⑦ 住所
- ⑧ 国籍
- ⑨ 家族構成
- ⑩ 障がい
- ⑪ 障がい
- ⑫ 障がい

4班 「物資配布」

- ① 物資の配分
- ② 優先順位(弱者等)
- ③ 女性の配慮(生理用品)
- ④ アレルギ- (命案)
- ⑤ 老人(要介護)
- ⑥ 在庫状況の確認
- ⑦ 外国人(宗教上の食に注意)

10月～3月までのあゆみ

◎ 10月8日(土) 防犯講演会 朝熊町

朝熊町敬老会の場をお借りして、振り込め詐欺などの話を聞きました。くれぐれも御用心!!!



◎ 10月16日(日) 初穂曳 今回は四郷地区担当



◎ 10月27日(木) 防犯講演会 楠部町公民館



◎ 10月30日(日) 四郷地区歴史探訪パートII 中村町を探訪



◎ 11月20日(日) 先進地区研修視察 愛知県大府市



市役所でお話を聞きその後2施設を見学

◎ 11月26日(土) グラウンドゴルフ大会 倉田山公園野球場



スポーツ振興会と共催
三世代での参加も多数

◎ 11月27日(日) クリーンウォーキング(清掃活動) 天候が悪く今回は中止しました。

◎ 11月29日(火) 健康増進講座 楠部町 ◇リンパ流れ改善ストレッチ◇



◎ 12月16日(金) 防犯講演会 中村町



◎ 平成29年1月28日(土) 四郷小ふれあい餅つき大会 四郷小体育館



◎ 平成29年2月1日(水) 健康増進講座 鹿海町 ◇笑いヨガ



◎ 平成29年2月11日(土) 健康増進講座 緑が丘 ◇脳トレ(サパ・リゾー)◇



◎ 平成29年2月12日(日) 防災力向上研修会(トップページに記載)

◎ 平成29年3月26日(日) 絆の森ウォークラリー・あいにくの雨模様で本番は5月の予定

